

フランスからお遍路に 来ています



宍戸 栄徳

香川大学名誉教授
(NPO 遍路とおもてなしのネットワーク
事務局長)

Harunori
Shishido

1 2016年7月に「フランスからお遍路にきました。」という本が出版されました。週刊新潮2016年9月29日号の書評で「四国八十八ヶ所を歩いたお遍路体験記は数あれど、フランス人、女性、ひとりぼっちと三拍子揃ったこれはなかなかの個性派。カタコトの日本語を駆使して飾らない日本の日常生活を楽しみながら、寺での宗教的な体験に心満たされる。充実感あふれる日記だ。」と紹介されています。原著はフランス語で書かれ2015年5月に出版されており、その日本語訳になります。著者はマリー＝エディット・ラヴァルで翻訳は鈴木孝弥です。

著者のマリー＝エディットさんは2013年7月1日に高松に来て、翌日の2日から歩き遍路の通し打ちで8月19日に大窪寺で結願しその後、1番札所の霊山寺に戻り、高野山にもお礼参りをしています。この本はそのときの経験を本にまとめたものです。

2 詳細は本を読んでいただければと思いますが、彼女が四国へ来る前に私の所属するNPOに問い合わせをしてきたことから、私が7月2日の遍路の第1日目と香川県に戻ってきて八栗寺・志度寺を歩くときに一緒に歩いたため、日本語訳が出版されるのを心待ちにしている、すぐに入手して読みました。一緒に歩いているときは後日、本を執筆するとは夢にも思わなかったのでフランス語の原書が出たときには驚きました。歩きながら話をしている、ユーモアに富んだ話をするとおもうので、日本語訳も良く出来ていて原書の雰囲気良く出ているのではないかと感じています。

四国遍路のことをほとんど知らずにお遍路をしたのでNPOのサポートに感謝してもらっているようです。そのためか本の中でNPOのことを紹介してくれています。

3 NPOでは他の団体と共同で、歩き遍路で結願した方に「遍路大使任命書」を授与し、記念品としてオリジナルのバッジを差し上げています。歩き遍路の方に限定しているので希少価値が

あり、歩き遍路の結願者の多くの方に受け取っていただいているようです。2004年から始めていて2015年10月には3万人の方に授与しています。四国遍路に年間何人くらいの方が来ておられるかの実数が分からないのですが、歩き遍路の人数に限れば遍路大使任命書の数がかなり実数に近いのではないかと考えています。県別に毎年どれだけの歩き遍路の方がおられるかも調べています。外国人の数もあわせて調べています。

4 データを見ると外国人のお遍路さんの数は毎年着実に増えていることがわかります。一昨年四国霊場開創1200年の年ということで、マスコミから外国人遍路が増えていないか質問を受けたのですが、その時点では増加傾向にあることははっきりと読み取れることは出来ませんでした。現在のデータを見るとはっきり外国人の増加傾向が読み取れます。さらに興味深いのは2015年からフランス人の増加が著しいことです。私自身もマリー＝エディットさんの本がフランス語で出版されてから10名程度のフランス人遍路のお世話をしました。そのほとんどの人がマリー＝エディットさんの本を読むか、彼女の四国遍路についての講演を聴いて四国遍路に興味を持ったようです。彼女は四国遍路の講演会も精力的にしています。

5 私がお世話をしたフランス人遍路にこの本のことを聞いても、異口同音に良い本だといっています。2015年の12月までの半年余りで原書は5,000部売れたと聞きました。われわれは四国遍路が世界遺産として登録されることを目指して活動をしています。このような形で四国遍路が外国人に知られ、実際にお遍路をする人が増えてくれれば世界遺産登録に弾みがつくのではないかと思います。外国からの問い合わせにも丁寧に応対して理解を深めてもらおうと考えています。

「フランスからお遍路にきました。」マリー＝エディット・ラヴァル著、鈴木孝弥訳、イースト・プレス、2016年7月14日第1刷発行。

中央会だより 1

中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業 成果事例発表会・成果展示会を開催

本会は9月29日、サンメッセ香川（高松市）において「中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業」に採択され、実績を上げた中小企業による成果事例発表・展示会を開催しました。

革新的な取り組みにチャレンジした香川県内23社の参加があり、試作品や開発した商品を展示し、このうち7社が事例発表を行いました。来場者は各社の独自技術や製品を興味深そうに見入っていました。

以下、参加された企業についてご紹介致します。

成果事例発表企業

日本ヘルシーランド株式会社

小豆島の未利用資源オリーブ葉を活用した 高機能エキスの開発と商品化

オリーブにおいて、ほとんど利用されることのなかった葉には、実はポリフェノールを高濃度に含有することから、保健素材として注目を集めている。本事業では、その葉から健康機能性成分を高濃度に含んだエキスの抽出技術および本エキスの大量生産技術の確立を実施した。



エフエム高松コミュニティ放送株式会社

映像制作とインターネットでの配信及び e-ラーニングコンテンツの制作

昨今のラジオ放送業界を取り巻くICT環境は日々進化し、従来のラジオ放送に単なるクロスメディアにとどまらない付加価値の追加が必要となっていた。これらの課題解決策として、映像コンテンツ制作のための機械装置、最新通信技術の導入をおこない、4K映像制作やICTを活用した合成映像収録・配信などのクリエイティブな事業の拡大を行う。



有限会社藍色工房

タデ藍酵素を利用した高性能染毛料の開発

藍葉の乾燥過程において藍葉中のインジカン分解酵素を失活あるいは活性化して、インジカン、インジゴ、インジルピン等の濃度を制御し、この乾燥葉粉末を染毛料として利用する。



株式会社ホリ

アレルギーフリー（卵、乳製品、小麦粉未使用）の衣を使った 瀬戸内産の「冷凍えびフライ」の試作・開発

アレルギーフリーの「冷凍えびフライ」の開発をめざし、アレルギーフリーの衣・バター液の選定、加熱後の凍結実験などの試作開発を行った。また、長期保存のための真空包装機を導入。さらに、瀬戸内産天然えびの仕入れルートを確保し、販売までの見通しが立った。



丸善織物株式会社

厚物ベルト用高速織機の導入によって生産能力を増強し 売上の拡大を図る

新たに厚物ベルト用高速織機を導入することによって、機会損失が発生していた主力商品の厚物ベルトの受注を拡大し、5年後に全体の売上高を現在より8%伸ばす。あわせて、専用ライン化により品目変更時の段取り時間を大幅に短縮させることで生産性の向上を図る。



株式会社ポープロジェクト

結婚式実施数の減少に歯止めをかける！ 当社独自の「文化財ウェディング」によるサービス革命の商品化

重要文化財や有形文化財で結婚式や披露宴を行う「文化財を使ったウェディングの総合運営サービス事業」。企画だけではなく、集客手配、販売、プランニング、会場設営、司会進行、飲料サービス、演出までをトータルで行うサービスを提供することで、日本の伝統的な文化財の魅力を活用するウェディングの良さを伝えていきたい。



山城金属株式会社

大型ベアリング製品の 自動プレス加工技術の確立

プレス加工について汎用ベアリングのシールドから、コンピュータのハードディスクに使用されるミニチュア側板を経て自動車用ベアリング芯金を手掛けてきたが、ユーザの海外展開に伴い、国内で生き残る製品のひとつとして、より大きな製品、より高難度の加工を要する製品の製造を可能とした。



▲事例発表の様子



▲事例発表後、採択委員からの総評



▲会場風景

成果展示会参加企業 (成果事例発表企業除く・申込順)

事業者名	事業テーマ
日本工機株式会社	ジョイント構造を強化した吊り天井耐震補強製品の試作開発と性能評価実験
株式会社禾	三大食物アレルギー(小麦粉・卵・乳製品)不使用の長期保存可能な備蓄用食品の開発
株式会社プロテック	大型航空機部品の精密加工技術の確立による競争力強化
株式会社オスモティックジャパン	全国初の健康器具!O脚で悩む女性のためのO脚矯正器具「ASIO」の商品化実現
有限会社赤松牧場(ロイヤルファームアカマツ)	地元酪農家による大型児童館での自社生乳を使ったジェラート販売
有限会社パイライン	讃岐夢豚を希少糖で味付けたカロリーオフの焼豚開発
株式会社川上板金工業所	デザイン性と強度を備えた中小型建造物向け、鋼板屋根材の開発事業
株式会社オクト	道路切断排水処理用の大型定置式処理機の開発
有限会社川北縫製	洋服の裁断工程へのCAD-CAM生産体制の構築による海外競争力の強化
株式会社オーキッド	刺繍と昇華プリントの融合技術の全国初の開発及び販売
ヨークス株式会社	3D測定機器による採寸、データの分析・製品へのフィードバックと新市場開拓
プロテノバ株式会社	抗体医薬の凝集体形成を低減できる抗体結合タンパク質の試作開発
共栄冷凍水産株式会社	未利用資源を活用した機能性食品製造に係る機械設備の導入
株式会社山田家物流	新規設備導入による「冷凍讃岐うどん」の製造能力向上
エールック株式会社	皮革新型ミシンの導入による製造工程の改善及び高機能素材の縫製技術の構築
旭洋鉄工株式会社	車椅子テーブルのコストダウン化の確立

第68回中小企業団体全国大会、石川県にて開催される

10月19日、いしかわ総合スポーツセンター(石川県金沢市)において、『団結は力 見せよう組合の底力!』をキャッチフレーズに、「第68回中小企業団体全国大会」が開催され、全国から中小企業団体の代表者約2,500名が参集しました。

本大会は、来賓挨拶、地元からの歓迎挨拶の後、山出保・石川県中央会会長を議長に大会議事が進行し、「実感ある景気回復と中小企業の経営力の強化」、「地域を支える中小企業の生産性の向上」等を具体化し、中小企業・小規模事業者の労働生産性向上の底上げを実現するための中小企業対策の拡充に関する以下の14項目を決議しました。

また、決議に際し、森洋・全国中央会副会長(神奈川県中央会会長)より、意見発表が行われ、満場の賛同を得て決議案は採択されました。さらに、本大会の意義を内外に表明するため、下荒隆晴・石川県中小企業青年中央会会長が、「大会宣言」を高らかに宣し、満場の拍手の下、採択されました。

これと併せて、本大会では、優良組合36組合、組合功労者73名、中央会優秀専従者19名が表彰され、本県からは組合功労者として茨木澄夫氏(大野原石油エルピーガス商業協同組合理事)、岡谷明照氏(協同組合庵治石振興会理事長)、元家尚子(本会事業振興部主事)の3名が表彰されました。

なお、次期全国大会は、来る平成29年10月26日、長野県松本市のキッセイ文化ホール(長野県松本文化会館)において開催することが決定されました。

大会決議

I. 実感ある景気回復と中小企業の経営力の強化

1. 国内需要の喚起と中小企業の経営力の強化
2. 組合制度等の充実、中央会支援体制の強化
3. TPP対応、海外展開の強化
4. 公正な競争環境の整備
5. 官公需対策の強化
6. 熊本地震・東日本大震災等の復興の加速化

II. 地域を支える中小企業の実産性の向上

1. 金融政策の拡充
2. 生産性向上を図る税制の拡充
3. 商業・サービス業の実産性向上
4. まちづくり・商業集積の強化等
5. 中小製造業等の持続的発展
6. 実態を踏まえた労働対策の推進
7. 職業能力開発の推進
8. 社会保障制度の見直し



■組合功労者

茨木 澄夫 氏
(大野原石油エルピーガス
商業協同組合理事)

- 役員勤続年数 16年
- 主な共同事業
エルピーガスの共同受注、
エルピーガスの保安業務



■組合功労者

岡谷 明照 氏
(協同組合庵治石振興会理事長)

- 役員勤続年数 12年
- 主な共同事業
石製品の共同受注、石工事の共同受注・施工、
副資材等の共同購入



▲大会の様子(いしかわ総合スポーツセンター)



▲本県からのツアー参加者の皆様



▲本県受賞者を囲んで(金澤町屋料亭)

お知らせ 1

香川県中小企業BCP優良取組事業所認定制度について

香川県では、BCP(事業継続計画)を策定した中小企業の事業所のうち、優れた取組みを行っている事業所を香川県中小企業BCP優良取組事業所として認定します。

認定を受けた事業所は、香川県のホームページで公表します。

【対象事業所】県内に事業所のある中小企業

【認定基準】この認定制度は「自社の取組みだけでなく、取引先や地域と連携した取組みを促進し、環境の変化に強い企業・地域を作る」ことをコンセプトとしており、認定には、次の1～3の組み合わせのいずれかを達成していることが必要です。

- 1 自社の取組み + 自社と取引先の取組み
- 2 自社の取組み + 地域と連携した取組み
- 3 自社の取組み + 自社と取引先の取組み + 地域と連携した取組み

※詳細な認定基準については、下記ホームページをご覧ください。

【申請期間】平成28年10月11日(火)から平成28年12月28日(水)まで(必着)

【審査方法】審査委員会による書類審査・面接審査

○お問合せ先・申請先

香川県商工労働部経営支援課 商業・金融グループ 電話:087-832-3345

ホームページ <http://www.pref.kagawa.lg.jp/keiei/bcp/nintei.html>

香川県中小企業BCP優良取組事業所認定 

お知らせ 2

12月1日～7日は「国家公務員倫理週間」です!

国家公務員倫理審査会では、12月1日から7日までを「国家公務員倫理週間」に設定し、各種啓発活動を行うこととしています。

皆様もこれを機に、「国家公務員倫理」をちょっと覗いてみませんか。

企業の皆様と国家公務員が接触する際、国家公務員には一定のルールがあります。

「利害関係者」(契約の相手方、許認可の申請者、立入検査を受ける事業者等)との間で、例えば以下の行為が禁止されています。

1. 金銭、物品等の贈与を受けること
2. 無償の役務提供を受けること(社用車による送迎など)
3. 供応接待を受けること(「割り勘」による飲食は可能)

また、「利害関係者」以外の事業者等との間でも、社会通念上相当と認められる程度を超えて、供応接待や財産上の利益の供与を受けることが禁止されています。

その他にも様々な禁止行為・行為規制があります。

詳細は、国家公務員倫理審査会ウェブサイト (<http://www.jinji.go.jp/rinri/>) をご参照下さい。

なお、国家公務員の倫理に反すると疑われる行為に気付かれた際には、「公務員倫理ホットライン」へご連絡ください。

◆公務員倫理ホットライン◆

【電話】03-3581-5344

(土・日・祝日及び12/29～1/3を除く、9:30～18:15)

【FAX】03-3581-1802

公務員倫理ホットライン 

<http://www.jinji.go.jp/rinri/tuuho/tuuho.htm>

《担当》

国家公務員倫理審査会事務局

〒100-8913 東京都千代田区霞が関1-2-3

電話(代表): 03-3581-5311










※通報された方々の氏名等は窓口限りとどめられるなど、通報により不利益な取扱いを受けないよう万全を期しています。

天候不順の影響に加え、人件費負担等の 経営コストも増大している





2016年9月

Industry Information
































製
造
業

<p>食料品</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●9月は全国的に天候不順で乾麺の消費は減っている。特に東日本の天候が悪かった。(製粉製麺) ●出荷高は、前年同月比97.7%であった。(調理食品) ●相次ぐ台風の発生など、晴天の日がほとんどなかった。それらの影響で外食や量販店が低迷しているようである。合わせて円高などの影響により、価格抑制の動きがあることが心配される。冷凍食品メーカーにおいては、原料価格は安定しつつも、人件のコストアップを中心として製造コストが上昇してきている。(冷凍食品) ●組合員の平成28年4月～9月の売上高は、ほぼ前年度並の業況であると推察している。全国の業界の売上状況の速報値は、平成28年1月～9月の前年同期比で99.2%である。当組合の平成28年4月～9月(上半期)の出荷数量は、前年同期比97.9%と下落している。上半期決算の数値が出るまで正確な内容の把握はできないが、収益状況については好感を期待できそうである。(醤油)
<p>繊維・同製品</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●ここ3年続く販売不振で流通在庫が多く残っており、今冬の受注も大変厳しい状況であるが、雇用の確保は企業努力により継続している。4月に組合員である大手流通企業(東京)の倒産の影響も大きく、特に百貨店での販売競争が激しくなっている。(手袋)
<p>木材・木製品</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●製材、市場とも全体的に昨年と変わらず。プレカットは一部明るい業況も見られるが、全体では変わらず。(製材) ●全国的に見ると、前年同月比の着工戸数は、増加しているようだが、組合員の業況は変わらず、需要が伸びず厳しい業況である。(木材)
<p>印刷</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●売上面において数社ではありますが、減少傾向であり、一時的なものか不明であります。他の項目については、通常のとおり状況と推察されます。(印刷)
<p>窯業・土石製品</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●県下、共同販売事業再構築、推進による市況改善は進捗度の差はあるものの進んでいる。当地区の需要減傾向が続いており、荷の確保と価格の安定が今後の課題となってくる。(生コンクリート) ●産地内の状況は極めて悪い。更なる人員整理も始まっていると聞いている。(石材加工)
<p>鉄鋼・金属製品</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●8月位から受注量が激減する。工作機械、船舶、その他鋳物関係の発注量が50～70%減少しており、今後改善できる見通しが無い。鋳造業界も全体的に悪く、都市部では廃業する企業が多く出ている。今後、倒産企業も増加する予想である。何か良い方法はないだろうか。(鋳物) ●円高傾向、世界経済の低迷下ではあるが、来る東京オリンピックでの内需拡大は業界への発注増加に繋がると信じ、地道なコストダウン、営業活動を各社取り組む所存である。(鍍金)
<p>一般機器</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●鉄工業全般として、売上、生産高共に前年並みで推移した。建築鉄骨は、短納期が常態であり、繁閑が周期的に訪れる。9月は業務に余裕が生じた。一方、スーパーゼネコンの下請け建設関連企業は、首都圏における公共工事の波及効果により、繁忙を呈している。当地方の発注が重なり価格も上昇している。造船業及び造船関連工業は、金融緩和による円安と海運市況の回復等により2018年の上期までの受注は確保できたが、中国経済の減速から業界の景気は下向きに転じ、来期以降の受注確保に苦慮している。建設用クレーンは、国内のインフラ老朽化対策工事により高所作業車の需要が急増し、引き続き生産量、収益共に順調に推移している。海外需要は、新興国経済の減速や原油、資源価格の低迷継続の影響から減少が見込まれる。中小の機械組立工場は、部品素材加工、組立工事量が引き続き順調で生産、売上共に伸びている。鋼構造物製品やフェンス類製造等は、公共的な発注が低調で民間の需要にも活況が見えない。前年同期と比べ売上、収益とも減少傾向にある。(一般産業用機械・装置)
<p>輸送用機器</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●10月より元請け工場の工場長が替わりました。新体制で臨んでいく次第です。(造船)
<p>その他</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●全組合員とも、今期は一樣に悪かったとの報告を受けているが、一部、売上が増している組合員もあった。(団扇) ●8月、9月と各地、相次ぐ大雨や台風の影響により小売店への来客数が減少した。また、催事開催によるイベント販売も、中止や縮小になり、売上は大きく落ち込んだ。大物のこたつ座卓も暖かい気候により売れ行きが伸びない。(漆器) ●前月後半に悪化したまま9月の後半まで続きました。週末に雨が続き、客足が悪く売上に響きました。10月から自衛隊の布団作りがはじまる予定なので、それに期待しています。(綿寝具)

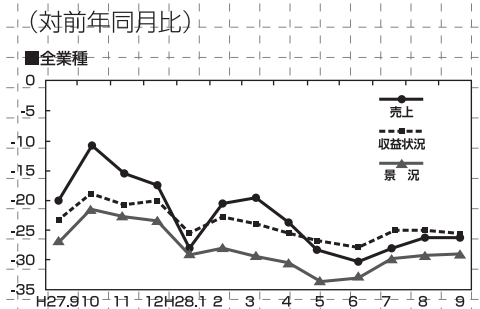
9月の県内景況は、前年同月と比べて業界の景況DI値は-29.2ポイントで前月調査の-27.1ポイントから2.1ポイントの悪化となった。その他の主要指標のDI値においては、売上高DI値は-33.4ポイントで前月調査の-31.3ポイントから2.1ポイントの悪化となった。収益DI値は-33.3ポイントで前月調査の-29.2ポイントから4.1ポイントの悪化となった。台風被害や天候不順が続き、人件費負担の増大も加わって、中小企業の先行きは依然として予断を許さない状況にある。

非製造業	小売業 	<ul style="list-style-type: none"> ●上旬の台風の影響に始まり、物流の滞りなどの要因が野菜の品不足に拍車をかけ、価格の高騰を招いた。仕入れ値も高く、組合においては死活問題になりうる状況である。(青果物) ●8月～9月にかけて、元売各社からの仕入価格は2～3円上昇しているが、過当競争から小売価格に転嫁されていない。よって、組合員の収益状況は悪化している。平成28年度に廃止されたSSが4ヶ所となり、事業閉鎖、見直しの傾向が続いている。(平成27年度は廃止ゼロ)(石油) ●消費マインドの冷え込みが長期に渡って続いており、受け身型の地域電気店の中からも何か手頃なアプローチ策やきっかけ作りはないだろうか、という声も出ている。量販店や通販業者の中にも、この消費マインドの冷え込みで価格訴求を強めたり、安売りセールなどと称して、お得感を強化する商法に躍起になっているところも出ている。地域電気店では、平日頃からの客との接点強化活動の継続で、大きな落ち込みを見せていない店がある一方で、お客様の来店や電話を待つ受け身型の店は、やはり厳しさが増しているようだ。(電機)
	商店街 	<ul style="list-style-type: none"> ●残暑が長く続き、ファッションの動きにダメージが大きい。経済環境から景気の停滞感が重しとなり、モノに対する消費意欲は落ち込んだままである。また、飲食はデフレ化が顕著で低価格のみの勝負となっている。ここしばらくは、この状態が続くと思われ、年末のアメリカ大統領選や日露首脳会談終了までは好転の兆しもないと覚悟せざるを得ない。インバウンド客は引き続き増えており、小売の消費には結びついていないが、街の活気には貢献してくれている。(高松市) ●9月18日、片原町西ノ町の古天神祭、19日は当商店街と理容組合のコラボの祭が開催されました。盛り上がりはもう一つ、人出も両祭とも減少しているように感じます。9月22日は近隣商店街の入口近くにピザの店がオープンしました。新しい店が次々とできると人の流れも変わってくるでしょう。今月は雨が多く下旬には野菜が倍以上の高値で飲食店は厳しい状況です。(高松市) ●当商店街のアーケード撤去が終わりました。今後は、街路灯の整備等を行います。下水工事も完了しています。路面舗装工事は残っています。(坂出市) ●今年の9月は高温多雨など例年に見舞われたが、業況の悪さは尋常でなく、気候だけが原因ではないと思う。消費者は、「いま必要のないもの・余計なものは買わない」という姿勢があまりに露骨である。(丸亀市)
	サービス業 	<ul style="list-style-type: none"> ●職人及び現場管理等技術職の人間が不足している。受注機会が若干増えている。(ディスプレイ) ●9月は、前年同月より13%増であった。昨年に比較し、継続的に、各種団体客が多くあった。対一昨年と比較すると、12%の増加である。10月は瀬戸内国際芸術祭関係、その他団体で活況を呈している。それ以降は、多くの施設が先が見えない、という状況である。(旅館) ●IOTの新しい取組みが始まりつつあります。(情報) ●最近の開業は、一人あるいは少数で小回りのきく営業ができ、店主の個性を反映できるコンパクトサロン化傾向である。(美容)
	運輸業 	<ul style="list-style-type: none"> ●地方の景気回復の遅れにより長期的に運賃収入、輸送人員が減少しており、非常に厳しい経営状況が続いている。また、乗務員不足が深刻化するとともに、高齢化が進んでおり、事業継続が懸念される状況にある。(タクシー) ●平成28年8月分高速道路通行料金利用額の対前年同月比は3.4%の増加となり、対前月比では4.2%減となった。また、8月分利用車両数の対前年同月比は、2.9%増となった。(トラック) ●燃料価格の動向は、運送業界にとって大変気掛かり。OPECは、2008年以来初めて石油生産量を減らすことで合意した。このことは、近い時期に石油価格が高騰することを意味している。一説には1バレル100ドルまで値上がりするという人や、70～80ドル程度に落ち着くという人がいるが、どちらにしても石商の値上げ機運は高まる。このことが一番の気になる点と力説された。(貨物)

香川県内の業種別DI値の変化 (対前年同月比)

	売上高	収益状況	業界の景況
製造業	食料品		
	繊維・同製品		
	木材・木製品		
	印刷		
	窯業・土石製品		
	鉄鋼・金属製品		
	一般機器		
	輸送用機器		
	その他		
	非製造業	卸売業	
小売業			
商店街			
サービス業			
建設業			
運輸業			
その他			

全国集計によるDI値の推移 (対前年同月比)



※集計結果の詳細は、本会ホームページ上でご覧いただけます。

<http://www.chuokai-kagawa.or.jp/>

商工中金だより

グローバルニッチトップ支援貸付のご案内

貸出条件概要 10年期限一時返済・金利成功払い型

ご融資期間	原則10年
返済方法	期限一時返済
ご融資利率	成功払い(不成功の場合 0.6%、成功の場合 当金庫所定の利率)
利払い方法	1、3、6ヶ月毎のいずれか(前払)
ご融資限度額	5億円
期限前弁済	原則不可
資金用途	出資金、親子ローン、設備資金、研究開発費
海外事業計画	海外事業計画書の作成が必要です。ご提出いただいた海外事業計画書は、商工中金に設置しているグローバルニッチトップ企業認定委員会における認定が必要です。
適用金利条件	適用金利は、事業の成否に応じた「成功判定」に基づく、1年毎の変動金利とします。
決算書のご提出と金利改定について	●成功判定(金利改定)のため、年一回決算書の提出をお願いいたします。 ●海外事業計画の期間中は、決算書に加えて「事業進捗報告書」もご提出いただけます。

なお、詳細につきましては、商工中金高松支店までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】
株式会社商工組合中央金庫 高松支店
〒760-0052
高松市瓦町1-3-8
TEL.087-821-6145
FAX.087-851-6074

日本政策金融公庫だより

● 融資制度のご案内 ●

下記掲載は融資制度の一部ですので、詳しくは各事業までお気軽にお問い合わせください。

○ 創業支援貸付利率特例制度の概要(国民)

融資対象者	創業前および創業後1年以内の方
資金用途	各貸付制度に定める資金用途
融資限度額	各貸付制度に定める融資限度額
融資期間(据置期間)	各貸付制度に定める融資期間及び据置期間
利率	「各貸付制度に定める利率-0.2%」。 ただし、次のいずれかに該当する方については、「各貸付制度に定める利率-0.3%」 1 女性または若年者(30歳未満) 2 Uターン等により地方で創業する方

○ 新事業活動促進資金の概要(国民、中小)

融資対象者	「経営革新計画」の認定を受けた方、「新連携計画」の認定を受けたプロジェクトに係る連携体を構成する方、経営多角化、事業転換などにより、第二創業を図る方など ※事業承継を契機に、新たに第二創業(経営多角化・事業転換)を図る方または新たな取組みを図る方を追加
資金用途	設備資金、運転資金
融資限度額	【国民生活事業】7,200万円(運転資金は4,800万円) 【中小企業事業】7億2,000万円(運転資金は2億5,000万円)
融資期間(据置期間)	設備資金 20年以内(2年以内) 運転資金 7年以内(3年以内)
利率	基準利率 ただし、一定の要件に該当する方については、利率を低減 ※事業承継を契機に、新たに第二創業(経営多角化・事業転換)を図る方または新たな取組みを図る方については、「基準利率-0.65%」(中小企業事業のみ2億7,000万円上限(運転資金は2億5,000万円上限))

○ HACCP資金(食品産業品質管理高度化促進資金)の概要(農林)

融資対象者	食品の製造または加工の事業を行う中小企業者(協同組合等を含む)
資金用途	HACCP導入やその前段階の衛生・品質管理のために必要な設備資金 上記に併せて支出される、施設の円滑な立上げに必要な、システム開発費等の費用(特別の費用等) (指定認定機関の認定を受けた高度化計画または高度化基盤整備計画に基づく事業)
融資限度額	事業費の80%以内または20億円のいずれか低い額
融資期間(据置期間)	10年超15年以内(うち3年以内)
利率	ご融資額 2億7千万円以下 0.16~0.19%(*) 2億7千万円超 0.31~0.34% (H28.10.20現在) (*)資金用途により2億7千万円超の金利が適用になるケースがあります。

〈支店窓口〉

株式会社 日本政策金融公庫 高松支店 (URL:<http://www.jfc.go.jp>)

〒760-0023 高松市寿町2-2-7 いちご高松ビル 2・3階

国民生活事業(2階) Tel.087-851-0198 Fax.087-822-9274

中小企業事業(3階) Tel.087-851-9141 Fax.087-822-1423

農林水産事業(3階) Tel.087-851-2880 Fax.087-822-7350

中小企業倒産防止共済制度

経営セーフティ共済



取引先の倒産から会社を守る制度です!

経営セーフティ共済は、取引先事業者が倒産し、売掛金債権等が回収困難になった場合に、貸付けが受けられる共済制度です。「もしも」のときの資金調達手段として当面の資金繰りをバックアップします。

中小企業倒産防止共済制度の特長

- 1 掛金の10倍の範囲内で**最高8,000万円**まで貸付け
- 2 貸付条件は**無担保・無保証人**
- 3 掛金は税法上**損金(法人)または必要経費(個人事業)**に

「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額(最高8,000万円)」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年(償還期間6か月を含む)で毎月均等償還です。

共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けますと貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。

掛金月額、5千円～20万円の範囲内(5千円単位)で自由に選べます。



www.smrj.go.jp/tkyosai

TEL:050-5541-7171 (共済相談室)

経営セーフティ共済

検索

ゆとりある老後に…

小規模企業共済



本制度は、**小規模企業共済法**に基づき、**国がつくった「経営者の退職金制度」**です。

制度の特長

1 **全国128万人が加入**

昭和40年に発足した実績ある制度で、現在は全国の経営者約128万人が加入しています。(H28.3末現在)

2 **掛け金は全額所得控除**

掛け金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 **受取時も税制メリット**

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

契約者貸付けの利用が可能

契約者(一定の資格者)の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

共済金の受給権は差押禁止

共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

※詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧ください

小規模企業の個人事業主(共同経営者を含む)または

会社等の役員の方が 廃業や退職後の生活資金、

事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

平成28年4月からの法改正でリニューアルしています。

例えば、毎月の掛金を3万円とした課税対象所得400万円の方の場合は、年間約11万円の節税になります。

経営者のための退職金制度です!

共済制度の運営機関



小規模企業共済

検索

www.smrj.go.jp/skyosai

お申し込み・お問い合わせは…

香川県中小企業団体中央会

〒760-8562 高松市福岡町2丁目2番2-401号(香川県産業会館4F)

TEL 087-851-8311 FAX 087-822-4377

共済キャラクター きょうこちゃん

BOOK RANKING 県内ベストセラー



順位	書名	著者	出版社/定価
1	九十歳。何がめでたい	佐藤愛子	小学館/1,296円
2	ありのままに、ひたむきに 不安な今を生きる	大谷光淳	PHP研究所/648円
3	地方銀行消滅	津田倫男	朝日新聞出版/821円
4	どんなに体がかたい人でも ベターッと開脚できるようになるすごい方法	Eiko	サンマーク出版/1,404円
5	人間の煩惱	佐藤愛子	幻冬舎/842円

香川県書店商業組合調べ

ご活用ください。 産業雇用安定センター

（当センターは、厚生労働省と経済・産業団体の協力により設立された公益法人で、「失業なき労働移動」実現にむけて、全国ネットで出向・移籍等の支援業務を行っています。）

会社間の人材移動

雇用の拡大

事業の拡大・組織の強化等

雇用の縮小

事業の再編・縮小・閉鎖等

無料の職業紹介

情報提供・相談・斡旋の
費用はかかりません。

- 人材の受入（途中採用）や人材の送出（雇用調整による再就職支援など）をご検討の企業様からのご相談をお待ちしています。
- 離職を余儀なくされる方に、ご希望をお聞きし求人開拓を行い再就職のお手伝いをいたします。

●お問い合わせは



公益財団法人 産業雇用安定センター 香川事務所

〒760-0023 香川県高松市寿町2丁目4-20（高松センタービル8階）

TEL.087-851-1011
FAX.087-851-1014

ご利用時間

9:00~17:00
（土・日・祝日は除く）

